

# PHOTO NEWS ひと・まち・写真館

あなたが写っていませんか？ 広報紙に掲載した写真は、広報課で撮ったものでしたら無料でさしあげます。広報課までご連絡ください。



●果物で電気ができるの オルゴールが鳴った  
8月27日、第二児童館と第三児童館で、関東電気保安協会職員を講師に、果物や炭で電池を作ってオルゴールを鳴らす教室が開かれました。参加した20名の子ども達とお母さんは、身近な果物を電源にオルゴールが鳴ってびっくり。興味津々で「家でもやってみよう」と楽しく電気の仕組みを学びました。



●ぼくの竹とんぼ、一番高く飛んだよ！  
8月21日、第四児童館の竹とんぼづくりに12名の親子が参加しました。めったに使わない小刀で竹を削る作業は難しく、子ども達は顔をしかめながら慎重に仕上げました。できた竹とんぼは高く飛ぶもの、前に飛ぶものなど個性的で、みんな大満足でした。



●にがうりの新しい料理方法を学びました  
8月7日、人間公民館の「にがうり料理教室」に16名が参加しました。鰻のまぜずしや八目きんぴら、にがうりヨーグルトなど、にがうりを使った料理5品を作った参加者は「家ではゴーヤーチャンプルーくらいしか作ったことがなかったので、こんなに料理方法があると知って驚いた」「きちんと処理すれば苦みが少なくなり、食べやすい。健康にも良いので、さっそく家族にも食べさせたい」と好評でした。



●土器の様子は縄文人の願いが想像力を表現  
8月26・27日の2日間、柏原中学校で学校開放講座「縄文土器をアートする」が実施されました。参加者23名は、3kgの粘土を使って形を作り縄やへらなどで思い思いの文様を描きました。まるで縄文時代にタイムスリップしたような土器は、9月13日に中学生と一緒に校庭で薪を使って焼き上げます。

●狭山の子も達が頑張っています  
スポーツで全国大会に次々出場！

人間川中学校3年の小林野絵さんと高橋由佳さんが、札幌市で開催された「全国中学校陸上大会」の女子1500m走に出場しました。市長を表敬訪問した二人は「大会では自己ベストを更新したい」と爽やかに、しかし力強く話してくれました。



南小学校4年生の岩戸美紗さんが、「全日本少年少女空手道選手権大会」の小学4年生女子形の部でベスト8に輝きました。美紗さんはニッコリ笑顔で「来年はベスト3を目指し、将来は国体にも出たい」と意欲満々です。

●夏休みの宿題が完成 工作はアイデアが勝負  
8月21日、中央児童館の工作教室が行われ、参加した17名の小学生は家から持ち寄った牛乳パックや空き箱などの身近な材料でアイデアいっぱいの貯金箱やポシェットなどの作品を作りました。「夏休みの宿題にするんだ」「ここが工夫のポイントだよ」などと話しながら、完成品を大事に持ち帰りました。



●やった！50点に命中したよ  
水富公民館で遊び横丁を開催

8月23日、水富公民館で遊び横丁が行われました。けんだま、折り紙、あやとり、お手玉、おはじきなど、昔からの遊びを50人の小学生が体験したほか、河原文庫によるパネルシアターの上映やダーツコーナーも好評で、子ども達は一日たっぷり遊びました。



●平和祈念式に  
市内中学生が参列

8月6日、「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」に、市内の中学生が参列しました。慰霊碑に献花し同級生らが折った千羽鶴を献納した4名は、改めて戦争の悲惨さと平和の大切さを実感していました。



「コウモリとガ」のゲームに挑戦

●夏休みの終わり、自然と生きものを感じる  
ネイチャーゲームを体全体で満喫！

8月30日、智光山公園で行われたネイチャーゲームに小学生16名が参加しました。ゲームをしたりスタッフの話の聞いたりして、それぞれに自然界の生きものに新たな発見をしました。容赦なく飛んでくる蚊に苦戦する場面も見られましたが、少し涼しくなった夏休みの終わりを自然と一緒に過ごしました。